

令和4年度 教育の情報化推進部会の取組について（案）

1 取組の目的・ねらい

児童生徒の情報活用能力育成を促進するため、ICT 環境における教科指導での効果的な活用についての取組を実践・検証する。また、取組を市立学校へ展開し、仙台市全体での教科指導での情報活用能力育成の効果的な活用の推進を図る。

2 取組の概要

- (1) 「個別最適な学び」、「協働的な学び」、「探究的な学び」に関する研究および情報活用能力の実態調査（児童生徒に向けた調査）

GIGA スクール推進校を構成員として実践を行う。校内研究等の取組も含める。

【GIGA スクール推進校5校：錦ヶ丘小学校、館小学校、東仙台中学校、台原中学校、仙台高等学校】

- (2) STEAM 教育としての教科等横断型の授業提案

(小学校：理科，算数，図工，中学校：理科，数学，技術)

プログラミング・STEAM 教育推進校を構成員として実践を行う。小中学校区内による教材の共同利活用事例の提案（小学校は、仙台産業振興財団地域支援事業開発「おとぴか」の利活用事例の提案も含む。）

【プログラミング・STEAM 教育推進校2校：向陽台小学校，向陽台中学校】

3 活動の記録および検証について

- (1) 実践の記録は以下カテゴリで整理分類して記録

- ① 活動：健康観察，話し合い活動，資料の提示，委員会活動，部活動など
- ② 場面：朝の会，授業時間，課外活動，休み時間，放課後など
- ③ 学年：実践した学年や学年カテゴリ（低・中・高学年，上・下学年）
- ④ ICT 機器：使用した機器，接続方法や工夫など
- ⑤ アプリやサイト：使用したアプリケーションやサイトの URL を記載
- ⑥ 成果：児童生徒の向上した能力や状況など（アンケート調査等）

【例】

活動	場面	学年	ICT 機器	アプリやサイト	成果
スケジュール管理	朝の活動	中学校（全）	Chromebook	Google カレンダー	

- (2) 実践の成果検証

- ① ICT 環境活用の事前，事後の児童生徒の意識やスキルの変化
 - ② 情報活用能力の事前，事後の調査結果
- など

4 スケジュール（見通し）

- (1) GIGA スクール推進校

令和4年4月 各学校へ訪問・打合せ（依頼・概要説明等）
 5月 第1回推進校連絡会
 各学校の研究（実践）内容の企画立案・計画書作成
 情報活用能力の調査（児童生徒）
 6月～ 授業実践
 デジタル教科書に関する調査
 9月 第2回推進校連絡会

令和5年2月 各学校の研究（実践）報告書作成および実践報告

- (2) プログラミング・STEAM 教育推進校

令和4年4月 オンラインによる打合せ（依頼・概要説明等）
 5月 第1回推進校連絡会
 各学校の研究（実践）内容の企画立案・計画書作成
 情報活用能力の調査（児童生徒）
 6月～ 授業実践
 9月 第2回推進校連絡会

令和5年2月 各学校の研究（実践）報告書作成
 実践報告（オンデマンド公開）